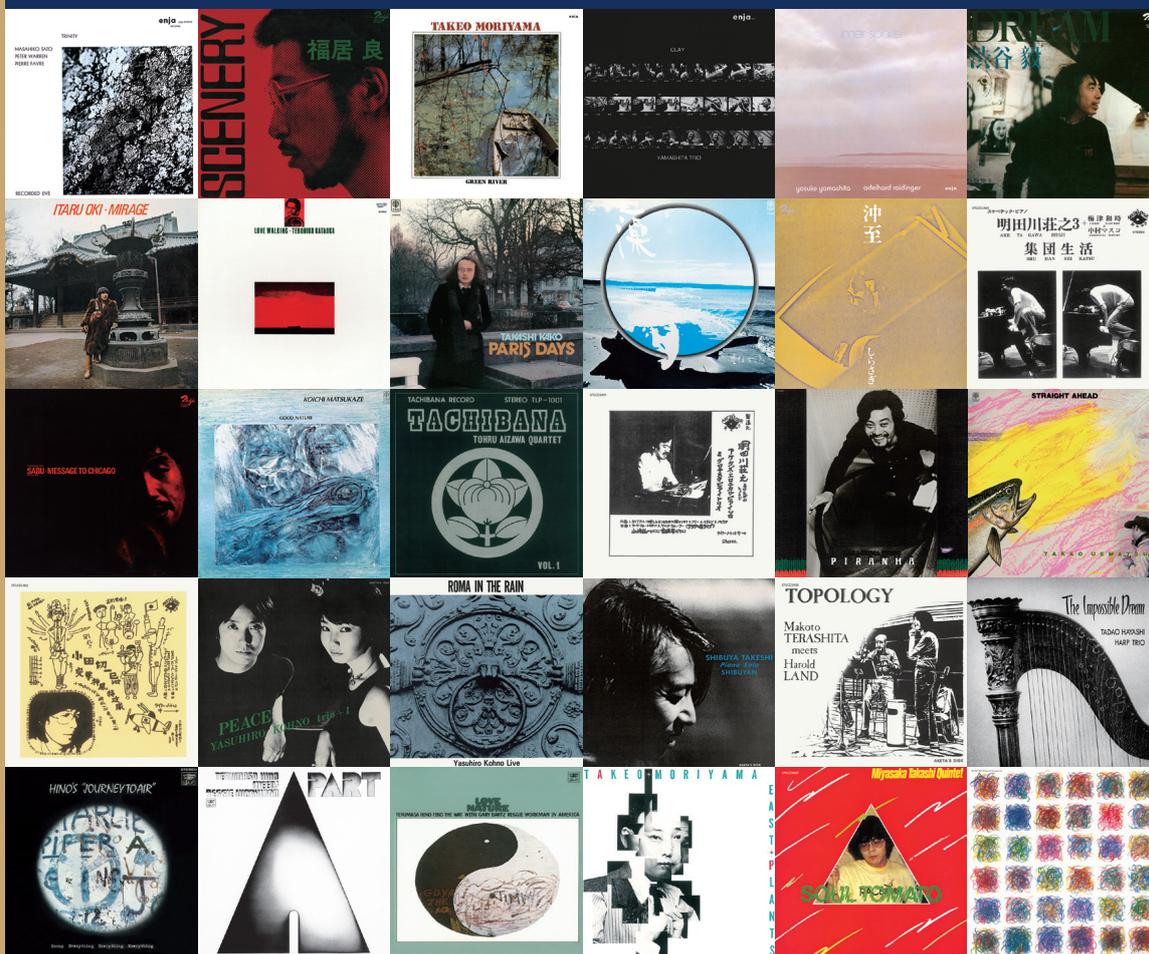




NIPPON JAZZ SPIRITS

和ジャズ傑作選 2021

全48作品 2021.1.20 on sale!



NIPPON JAZZ SPIRITS 和ジャズ傑作選2021 発売記念キャンペーン開催!

←詳しくは裏面へ

キャンペーン期間：2021年1月19日(火)～2021年3月31日(水)

※期間限定価格盤2021年3月末日まで



明田川荘之

Piano

アケタズ・エロチカル・ピアノ・ソロ & グロテスク・ピアノ・トリオ

記念すべきアケタズ・ディスクのリリース第1弾は、レーベル・オーナーでもある明田川荘之のリーダー作品。ソロによる6曲とトリオによる1曲を収めた本作。伝説はここから始まった。



1. カリファ
2. この悲しみこそをこの大地に踏みしめて
3. フリー
4. ラドソン
5. ノモウタ
6. テーマ・フォー・トモサン
7. ワルツ・フォー・フー

明田川荘之 (p) 山崎弘 (b) 宮坂高志 (ds)
1975年録音

UVWA-1018

加古隆

Piano

巴里の日

1970年代初頭、パリで現代音楽の作曲を学んでいた加古隆が盟友とともにパリで録音した本作。理知と熱情が生む他に類を見ないサウンドが、パリでの日々を描き出す。



1. ドデック
2. コンタクト
3. ドネ
4. ザ・チューン
5. エスカルゴ
6. ブラック・キャット

加古隆 (p) ケント・カーター (b) クロード・ベルナル (as) 沖至 (tp, flh, fl) オリヴァー・ジョンソン (perc) 1976年録音

UVWA-1009

紙ジャケット仕様

辛島文雄

Piano

ランドスケープ

辛島文雄のサード・アルバムとなる本作では、ジョージ・ムラーツと日野元彦を迎えたトリオで、より鮮やかに躍動感のあるプレイを披露。心地良く炸裂する「Landscape」、爽やかな「Revlis」など、色彩豊か。



1. レヴリス
2. ティアーズ
3. ランドスケープ
4. ザ・フォール
5. イン・マイ・ユージュアル・ウェイ

辛島文雄 (p) ジョージ・ムラーツ (b) 日野元彦 (ds)
1977年録音

UVWA-1012

紙ジャケット仕様

佐藤允彦

Piano

トリニティ

日本のジャズ界をリードしてきたトップピアニスト佐藤允彦が、1971年にドイツでペーサー・ウォーレン、ドラムのビエール・ファールと白熱の即興セッションを繰り広げたクールネスと熱いパッションが同居する若き佐藤允彦のピアノが凄い!



1. トリニティ
2. ファー・トリップ

佐藤允彦 (p) ピーター・ウォーレン (b) ビエール・ファール (ds)
1971年録音

Ultimate HQ

UVWA-1001

紙ジャケット仕様

渋谷毅

Piano

ドリーム

渋谷毅のジャズ・ピアニストとしてのファースト・アルバムとなる本作は、鹿児島県のライブハウス「パノニカ」で録音され、有志の動きかけにより作品化された奇跡的な一枚。トリオ編成による眩いのに瑞々しい演奏。渋谷の魅力が濃密に香り立つ。



1. メモリーズ・オブ・ユー
2. オール・ザ・シングス・ユー・アー
3. プレリユード・トゥ・ア・キス
4. マイ・ファニー・ヴァレンタイン
5. 枯葉
6. ブルース No.217. ドリーム
～君去りし後

渋谷毅 (p) 松本龍宏 (b) 植松良高 (ds) 浜島純 (ds)
1974年録音

UVWA-1013

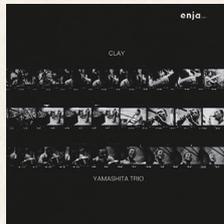
紙ジャケット仕様

山下洋輔トリオ

Piano

クレイ

1974年にドイツのメールズで行われたジャズ祭に山下洋輔が坂田明と森山威男との山下トリオで行なった歴史的名演!ドイツの聴衆に熱狂的に迎えられた山下トリオ最高傑作の誉れ高い激アツなライブ・アルバム!



1. ミナのセカンド・テーマ
2. クレイ (ムハメド・アリに捧ぐ)

山下洋輔 (p) 坂田明 (as) 森山威男 (ds)
1974年録音

Ultimate HQ

UVWA-1005

紙ジャケット仕様

期間限定価格盤 ¥1990+税

福居良

Piano

シーナリィ

北海道出身の名ピアニスト福居良の伝説の1stアルバム。リリカルなピアノが世界的評価を受ける和ジャズ最高峰。1976年にトリオ・レコードに残したスタンダードなピアノ・ジャズの名作。



1. イット・ウッド・ハブントウ・ユー
2. アイ・ウオント・トウトーク・アバウト・ユー
3. アーリー・サマー
4. ウィロー・ウィーブ・フォー・ミー
5. 枯葉
6. シーナリィ ボーナス・トラック
7. メロウドリーム
8. ホライズン

福居良 (p) 伝法論 (b) 福居良則 (ds)
1976年録音



UVVA-1002

紙ジャケット仕様

渋谷毅

Piano

クック・ノート

渋谷毅の魅力が濃密かつ直接的に堪能できる作品として人気の絶えない本作。オリジナル3曲を含む全7曲。ときに躍進のときに静々と、いずれも深い味わいの進む名演である。



1. マイ・オールド・ドリーム
2. アイ・デイドント・ノウ・アバウト・ユー
3. オードトウ・ア・ボテ・プラント
4. クック・アウト
5. 影と
6. アイ・ラヴ・ユー
7. ソルジャー・イン・ザ・レイン

渋谷毅 (p) 川端民生 (b) 宮沢昭一 (ds)
1977年録音

UVVA-1029

紙ジャケット仕様

寺下誠・ミーツ・ハロルド・ランド

Piano

トポロジー

ピアニスト、寺下誠がハロルド・ランドを迎えて録音した傑作セカンド・アルバム。ときに強烈な郷愁を呼び起こし、ときに幻想的とも言えるエキゾチシズムを漂わせる。ふたりが紡ぐ音楽は、まるで日本に良く似た架空の国の物語のようである。



1. Dragon Dance
2. World Peace
3. Dear Friends
4. Takeuma
5. I-Ha-To-Bo
6. Crossing

寺下誠 (p) ハロルド・ランド (ts) 米木康志 (b) マイク・レスニコフ (ds)
小泉高之 (per)
1983年録音

UVVA-1033

本田竹曠

Piano

ミスティ

実息・本田珠也が解説 & マスタリング監修。黒人女性ママ・Tヴォーカルをフィーチャーしたヴォーカル・トリオ・アルバム。1972年に横田基地での実況録音盤。



1. ミスティ
2. 明日に架ける橋
3. パット・ノート・フォー・ミー
4. ベル
5. ストリー・マンデー
6. アイ・ラヴ・ユー・モア・トゥー・デイ・ザン・イエスタデイ
7. フォー・ワンス・イン・マイ・ライフ

ママ・T (vo) 本田竹曠 (p) 鈴木良雄 (b) ジェームス・チック (ds)
1971年録音

UVVA-1042

河野康弘

Piano

ローマ・イン・ザ・レイン

河野康弘の傑作セカンド・アルバム。ファースト・アルバム『ピース』の録音から2年。ライブ録音となる本作では、より焦点の定まった力強い自己表現がなされている。



1. ゼアー・イズ・ノー・グレート・ラブ
2. フライ・ミー・チュウ・ザ・ムーン
3. おぼちやお手をどうぞ
4. アクタズ・ブルース
5. ユードント・ノウ・ホワット・ラブ・イズ・ボサノバ

河野康弘 (p) 菅野正洋 (Vib) 山田晃路 (b) 藤沢博延 (ds)
1984年録音

UVVA-1026

坂元輝トリオ

Piano

海をみていたジョニー

美しくリリカルなピアノで、異例の超ロングセールスを記録する坂元輝トリオのファースト・アルバム。海外でも評価が高い和ジャズの新たなスタンダード作品。



1. レフト・アローン
2. マイ・フェイヴァリット・シングス
3. タヤけ小やけ
4. 枯葉

坂元輝 (p) 根市タカオ (b) 渡辺毅 (ds)
1980年作

UVVA-1028

渋谷毅

Piano

渋谷ん

1960年代に不調をきたし演奏家としての活動を休止する渋谷毅が1970年代半ばに明田川荘之の演奏を聴きピアニストとしての活動を再開。この邂逅がやがて本作の誕生へとつながった。



1. ルナジリオ
2. オールド・フォーカス
3. エストレリター
4. マイ・ワン・アンド・オンリー・ラブ
5. ソリチュード
6. タラリ・ブルース
7. ボディ・アンド・ソウル
8. ミステリオーソ
9. ジブシー・ラブ・ソング

渋谷毅 (p)
1982年録音

UVVA-1030

福居良

Piano

メロウドリーム+1

リリカルなピアノが世界的評価を受ける北海道出身の名ピアニスト福居良の77年セカンド・アルバム。歴史的名曲「アーリー・サマー」の別ヴァージョンをボーナス・トラックとして収録。



1. メロウドリーム
2. 愚かなり我が心
3. バロン・ボテ・ブルース
4. ホワッツ・ニュー
5. ホライズン
6. マイ・ファンシー・ヴァレンタイン・ボーナス・トラック
7. アーリー・サマー 2006 -at Show Boat

福居良 (p) 栗谷巧 (b) (bass) 竹村一哲 (ds)
1977年録音



UVVA-1003

紙ジャケット仕様

本田竹曠

Piano

ジス・イズ・ホンダ

実息・本田珠也が解説 & マスタリング監修。第6回スウィング・ジャーナルのディスク大賞受賞の初期代表作。「恋とは何か、君は知らない」、「ラウンド・アバウト・ミッドナイト」などエモーショナルな本田のピアノが素晴らしい。



1. 恋とは何か、君は知らない
2. ハイ、ハイ、ブラックバード
3. ラウンド・アバウト・ミッドナイト
4. 朝日の如くさわやかに
5. ホエン・サニー・ゲッツ・ブルー
6. シークレット・ラブ

本田竹曠 (p) 鈴木良雄 (b) 渡辺文男 (ds)
1972年録音

UVVA-1043

期間限定価格盤 ¥1990+税

日本のジャズが世界的に評価されるようになって久しい。欧米のジャズに行き詰まりを感じていた従来のジャズ・リスナーや、レア・グルーヴの延長として興味を持つ人、またスピリチュアル・ジャズ的なものを求めて触手を伸ばす人など、様々な方向からの注目があつた。

2000年代半ばになると“和ジャズ”という言葉が大きく取り沙汰されるようになる。和ジャズの「和」とは、日本を意味する「和」と昭和の「和」をかけたもの。中古レコード市場は活況を呈し、『和ジャズ・ディスク・ガイド』の刊行や、数多くのアナログ／CDの再発など、波はどんどん大きくなった。この波は一過性のものではなく安定した渦となり、今や欧米のジャズと並び、当たり前日本のジャズ・ミュージシャンによる作品が聴かれるようになった。

もちろん、一言で和ジャズと言っても、熱いハード・バップから流麗なピアノ・トリオまで、はたまたアグレッシブなジャズ・ロックから抜き身のようなフリー・ジャズまでさまざま。ただ、日本人のミュージシャンが演奏すれば、そこには何かしら日本人的な趣が宿る。それは旋律かも知れないし、リズムかも知れないし、もっと奥深い、言葉では言い表せない揺らぎのようなものかもしれない。

共感するもよし、郷愁を覚えるもよし、エキゾチシズムに酔うもよし、ただただ日本人ミュージシャンの才に感服するもよし。私たちの足元には、こんなにも刺激的で奥深い音楽世界が広がっている。

尾川雄介 (DEEP JAZZ REALITY)

明田川荘之トリオ+梅津和時&中村マスコ Piano

集団生活

明田川の才が爆発した名盤。次第に本性を表す中村マスコ、独特のフレーズを間断なく炸裂させる梅津和時、大波のようなダイナミズムを生み出す宮坂高志と斎藤誠。全てが混ざり、渦となり、比類なきアケテス・ワールドへの扉が開く。



1. テーマ・フォー・吉田
2. 森山ブルース
3. パッパナイズ・アケタ
4. つのひろセンチメンタル (Take 1)
5. つのひろセンチメンタル (Take 2)

明田川荘之 (p) 斎藤誠 (b) 宮坂高志 (ds)
梅津和時 (as) 中村マスコ (vo) TRI.2
1977年録音

UVWA-1019

相澤徹カルテット Piano

タチバナ+2

「Sacrament」や「Dead Letter」など、同時代のアメリカ産スピリチュアル・ジャズに勝るとも劣らないディープでハードな演奏が並ぶ様は圧巻。そのレアリティとクオリティで世界的にウォントの絶えない作品。



1. フィロソファース・ストーン
2. サクラメント
3. ラ・フィエスタ
4. デッド・レター
5. オルフェのサンバ
6. サンダンス (ライブ・アット・本馬)
7. オルフェのサンバ (ライブ・アット・本馬)

相澤徹 (p) 森村恭一郎 (ts, ss) 渡辺好造 (b) 森村哲也 (ds)
1975年録音

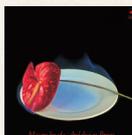
UVWA-1017

紙ジャケット仕様

今田勝 Piano

アンダルシアの風

渡辺香津美を迎えたりオでの2作目。スパニッシュ・ムードが心地よいタイトル曲や海外でも人気の高いワール名曲「ノウ・イン」を収録。今田流コンテポラリー・サウンドを確立した人気盤。



1. アンダルシアの風
2. モーニング・ドリーム
3. ガルフ・ストリーム
4. タッチ・アンド・ゴー
5. サンパ・デル・セントウロ
6. ナウンボーナストラック
7. アンダルシアの風 (ラジオ・エディット)

今田勝 (p) 古野光昭 (b) 守新治 (ds)
今村祐司 (perc) 渡辺香津美 (g)
1980年作品

Ultimate
HQ
REMASTERED
CD
UVWA-1020

辛島文雄 Piano

ホット・アイランズ

辛島文雄の通算5枚目となる本作は、時代の空気を存分に吸い込んだ意欲作。エッジの効いたグルーヴも強烈な「アメリカン・タンゴ」や「メリーゴーラウンド」など、凡百のフュージョンとは一線を画する、力強さと量感を備えたカラフルなサウンドが魅力。



1. バイ・ロード
2. ホット・アイランズ
3. シャルダン・スクエア
4. アメリカン・タンゴ
5. ブリーズ
6. メリーゴーラウンド

辛島文雄 (p, el-p) 山口真文 (ts, ss) ミロスラフ・ヴィトウス (b, el-b)
ジョージ・大塚 (ds)
1978年録音

UVWA-1024

紙ジャケット仕様

辛島文雄 Piano

ピラニア

エルヴィン・ジョーンズやジョージ・大塚に寵愛された名ピアニスト、辛島文雄。ファースト・アルバムとなる本作は、鈴木勲、ジミー・ホプスとのトリオ編成。Whynotレーベル初の日本人作品となったこともあり、強い存在感を放つ作品。



1. リトルアイランドs
2. ラメントL
3. ピラニア
4. デディケイテッド・トゥ・ユーe
5. ブルースリー

辛島文雄 (p) 鈴木勲 (b) ジミー・ホプス (ds)
1975年録音

UVWA-1011

紙ジャケット仕様

河野康弘トリオ+1 Piano

ピース

河野康弘の渦を持って放ったファースト・アルバムが本作「ピース」。マッコイ・タイナーの音楽に出会いジャズに導かれたという河野。「ライク・マッコイ」やコルトレンに捧げられた「J.C. ブルース」に情熱と気概が滲む。



1. ライク・マッコイ
2. フジ
3. グッド・フライデー・ブルース
4. ジョン・コルトレン・ブルース
5. ダンシング・ドールズ
6. ピース

河野康弘 (p) 山田晃路 (b) 藤沢博延 (ds) 三品真美 (vo)
1982年録音

UVWA-1025

期間限定価格盤 ¥1990+税

山下洋輔-アデルハルト・ロイディングー Piano インナー・スペース

日本が世界に誇る鬼才ピアニスト山下洋輔が、オーストリアの最強ベーシスト、アデルハルト・ロイディングーと制作したデュオ作品。2人の織りなすスリリングかつ美しさに満ち溢れた1970年代産ジャズ・デュオの最高峰!



- 1 カントリー・ウォーク
- 2 タイム・パンツ
- 3 ソフト・ワルツ
- 4 グリーン・ウェイヴ

山下洋輔 (p) アデルハルト・ロイディングー (b)
1976年録音



UVWA-1006

紙ジャケット仕様

生活向上委員会 Saxophone ライヴ・イン・益田

鳥根県益田市におけるライヴ録音となる本作は松組>が同メンバーで残した唯一の作品。次第に熟を帯びる重厚なトリオの演奏に刃のように切れ込むサクソ。コルトレン作「インプレッションズ」からして圧倒的な熱量と密度だ。



1. インプレッションズ
2. アイラブ・ユー
3. 斎 (いんば)

松風 猛一 (as) 明田川 荘之 (p) 山崎 弘一 (b) 高宮 高史 (ds)
1976年録音

UVWA-1031

エレクトロ・キーボード・オーケストラ Synthesizer エレクトロ・キーボード・オーケストラ

70'sアメリカン・ブラック・ジャズを代表するピアニスト8人がアナログシンセサイザー20台で共演。



1. 火祭りの踊り
2. マザー・オブ・ザ・フューチャー
3. メイフラワー
4. アイアン・サイド
5. ヒーテッド・ポイント
6. 海猫
7. さよなら小野田さん
8. アフリカの夜明け

佐藤 允彦 (syn) 八木 正生 (syn) 鈴木 宏昌 (syn) 大野 雄二 (syn)
羽田 健太郎 (syn) 市川 秀男 (syn) 大原 繁仁 (syn) 藤井 貞泰 (syn)
矢島 賢 (g) 岡沢 章 (eb) 村上 秀一 (ds)
1975年作

UVWA-1022

近藤等則=チベタン・ブルー・エアー・リキッド・バンド Trumpet 空中浮遊

唯一無比の天才プレイヤー、近藤等則=チベタン・ブルー・エアー・リキッド・バンドのデビュー作。ニューウェイヴ、ファンク、レゲエ、邦楽まで、歯切れよく鋭いトランペットがうねる和フュージョンの傑作。



1. 楽々々
2. セブチ
3. 軽快足踏音曲
4. 瀬戸内BLUE
5. 若い娘のハネ踊り
6. 空のワレ目
7. エライコッチャ

近藤 等則 (tp) ロドニー・ドラマー (e-b)
セシル・モンロー (ds) 豊住 芳三郎 (perc)
渡辺 香津美 (g)
1983年作品



UVWA-1027

日野皓正 Trumpet ピース・アンド・ラブ

アメリカから帰国した日野皓正が、新たなグループを結成して臨んだ次なる境地。市川秀男、杉本喜代志、日野元彦に加え、レジー・ワークマンと中村照夫を迎えた意欲的な布陣である。日野がワン・ホーンでダイナミックかつ繊細に吹き切る様は圧巻。



1. 一言
2. ピース・アンド・ラブ

日野皓正 (tp) レジー・ワークマン (b) 日野元彦 (ds)
市川秀男 (p, et-p) 中村照夫 (per) 杉本喜代志 (g)
1970年録音

UVWA-1039

紙ジャケット仕様

植松孝夫 Saxophone ストレイト・アヘッド

植松孝夫のセカンド・アルバム。時代の空気を存分に吸い込んだサウンドと豪快なブLOWが圧倒的なダイナミズムを生み出す。ときに突き抜けるようなファンクネスを放ち、ときに獣のように疾走するエキゾチシズムをまとう。



1. ホワイト・ファイアー
2. ミステリアス・ジャンプ
3. ファンシー・フリー
4. アフロ・ブルー
5. インヴィテーション
6. サムバ・トゥー・キキ

植松孝夫 (ts) 岡野 亨 (tp) 益田 幹夫 (p, et-p) 濱瀬 元彦 (b, et-b)
倉田 在秀 (ds) 横山 達治 (per)
1977年録音

UVWA-1021

紙ジャケット仕様

山口真文 Saxophone マヅミ

山口真文の3枚目のリーダー・アルバム。ケニー・カークランド、ミロスラフ・ヴィトウス、トニー・ウィリアムスという、時代の寵児たちを迎えてのニューヨーク録音である。しなやかにして陰影の濃い音楽性は唯一無二。



1. タレアイ
2. メリー・ゴーラウンド
3. イリュージョン
4. クリア・ウェイズ
5. ヴォイセス・オブ・ザ・ナイト
6. ウィザード

山口真文 (ts, ss) ケニー・カークランド (e-b)
ミロスラフ・ヴィトウス (b, et-b) トニー・ウィリアムス (ds)
1981年録音

UVWA-1047

紙ジャケット仕様

沖至 Trumpet ミラージュ

1974年に渡仏した沖至が、一時帰国した1977年録音した本作。成熟した音楽性は、いよいよ佳境へと入る。沖の代表作のひとつであり、同時に1970年代半ばの日本のフリー・ジャズの成熟を伝える名作である。



1. チトン通り11
2. ミラージュ
3. スカイ・ズー
4. シルケン・レイン・オン・ロース・プロッサム
5. ビット・アウト

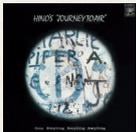
沖 至 (tp) 加古 隆 (p) 翠川 敬基 (b) 富樫 雅彦 (perc)
発売年1977年

UVWA-1008

紙ジャケット仕様

日野皓正 Trumpet ジャーニー・トゥ・エアー

1970年、一世を風靡した黄金のクインテットを解散し渡米した日野皓正。ニューヨークで現地のミュージシャンと研鑽を重ねるなか録音した本作は、日野の武者修行の記録であると同時に、当時のニューヨークのジャズ・シーンを知る上でも貴重な音源。



1. ジャーニー・トゥ・エアー1
2. ジャーニー・トゥ・エアー2

日野皓正 (tp) 日野元彦 (ds) 中村照夫 (per)
スティーヴ・グロスマン (ts, as, fl) デイヴ・ホーランド (b)
デイヴ・リーヴマン (ts, as) 他 1970年録音

UVWA-1038

紙ジャケット仕様

日野皓正 Trumpet ラブ・ネイチャー

日野皓正の<キャニオン4部作>のラスト飾る本作は、再び赴いたアメリカでの録音である。気心の知れたレジー・ワークマンに加え、シーンを席巻していたゲイリー・パートツや、この後ウェザー・リポートで活躍するエリック・グラヴァットなどが参加。



1. イーチ・アザー
2. ラブ・ネイチャー
3. シスター・マユミ

日野皓正 (tp) レジー・ワークマン (b) ゲイリー・パートツ (as)
エリック・グラバット (ds) 杉本喜代志 (g)
1970年録音

UVWA-1041

紙ジャケット仕様

期間限定価格盤 ¥1990+税

中山英二 Bass

アヤのサンバ

北海道のベーシスト、中山英二のデビュー作。盛岡のジャズ喫茶「ジョニー」が「ジョニーズ・ディスク」を立ち上げるきっかけとなった、生々しいジャズの息吹あふれる和ジャズ最高峰の一つ。



1. アヤのサンバ
2. エイロー・リビング
3. 海の見える町
4. 遙かなる道

中山英二 (b) 高橋賢志 (ts) 瀧美孝昭 (ds) 桜庭篤司 (p)
1978年作

UVWA-1035

森山威男カルテット Drums

イースト・プランツ

1960年代の終わり、山下洋輔トリオのドラマーとして一躍その名を知られた森山威男。1970年代のフリー・ジャズからの脱却～盟友・板橋文夫との邂逅を経て辿り着いたひとつの極点が本作。「森山の作品中異色ながら、高く評価される1枚である。



1. イースト・プランツ
2. 竹
3. かげろう
4. 風
5. フィールズ
6. 遠く…

森山威男 (ds) 望月英明 (b) 榎本秀一 (ts, ss) 井上淑彦 (ts, ss)
定成庸司 (per)
1983録音

UVWA-1046

紙ジャケット仕様

豊住芳三郎 Percussion

藻

世界の前衛ジャズ・シーンを渡り歩いたドラマー／パーカッショニスト、豊住芳三郎のセカンド・アルバムとなる本作は、「七つの海」と題されたコンサートの実況録音。緊迫、炸裂、反駁、融和、息づく暇のない狂巻のパフォーマンスである。



1. 流星群
2. 藻

豊住芳三郎 (perc) 高木元輝 (reeds) 徳弘 崇 (b)
1975年録音

UVWA-1014

紙ジャケット仕様

チョコ本田 Vocal

チョコ

1979年録音のファースト・アルバム。それまでの蓄積を一気に開放したような、濃さと勢いのある作品。ひとたびチョコが歌えば、どんな曲でも「チョコのジャズ」になる。そのブルー・ジョーとに酔い、そのストレートさに打たれる。



1. Buck
2. Time After Time
3. Trav' Lling Light
4. Fly Me To The Moon
5. But Not For Me
6. I'm A Fool To Want You
7. Let It Be Me
8. Waitin' For Charlie To Come Home
9. Stand By Me

チョコ本田 (vo) 元岡一英 (p) 米木康志 (b) 酒井敏明 (ds) 橋本信二 (g)
1979年録音

UVWA-1032

東京キューバンボーイズ Band

自動車野郎

日本のラテン音楽を代表するビッグ・バンドがロック、ソウルのヒット曲をファンキーにカヴァーした和製レア・グルーヴの傑作。エキゾースト・ノート(自動車の排気音)が曲間に挿入されて臨場感を盛り上げる。



1. EVERYBODY'S EVERYTHING (サンタナ) 新しい世界
2. THE STORY IN YOUR EYES (ムディ・ブルース) 愛のストーリー
3. WAKAN TANKA (ロード・オルモンズ・バンド) ワカン・タンカ 他全12曲

見砂直照 (cond) 前田憲男 (arr) 加藤義彦 (tp) 今泉俊昭 (tp) 高森忠邦 (tp)
岡山勝次 (tp) 金田芳一 (tb) 大高賢 (tb) 日須正義 (tb) 中村清紀 (bbs)
井川幸英 (as, fl) 小黒知命 (as) 神田暲 (ts, fl) 菅野弘行 (ts) 河部義徳 (bs)
宮島忠男 (b) 杉下徹夫 (ds) デヴィッド・谷 (p) 納見典徳 (perc)
矢野昌二 (perc) 増田功 (perc) 水谷公生 (g) 鈴木淳 (eb) 1972年

UVWA-1034

宮坂高史クインテット Drums

ソウル・トマト

“くま”の愛称で親しまれたドラマー、宮坂高史のセカンド・アルバム。既存のジャズの枠を軽く飛び越えた、ダイナミズムとドライブ感に溢れたひたすらに熱い音楽。全曲が宮坂のオリジナルというのも嬉しい。身も心も踊る傑作である。



1. Soul Tomato
2. Dear "Toshi"
3. Sound Check
4. Action
5. Thanks Miss "L"
6. Straight Road

宮坂高史 (ds) 井上淑彦 (ts, ss) 松井洋 (g) 遠藤律子 (p)
長安明克 (b)
1982年録音

UVWA-1045

林忠男ハーパートリオ Harp

見果てぬ夢

数少ないジャズ・ハーピストとして活躍した林忠男。後年はクロスオーバー的な作品をリリースし世界的にも人気を博すが、ファースト・アルバムとなる本作はベース、ドラムとのトリオで繊細かつ真摯な演奏を聴かせる。



1. 踊り明かそう
2. やさしく歌って
3. 瞳を見つめて
4. ジャンゴ
5. サマータイム
6. 愛のテーマ
7. マイ・フェアバリット・シングス
8. ミステイ
9. 波
10. サテンドール
11. 見果てぬ夢

林忠男 (harp) 草ヶ谷隆夫 (b) 洲崎耕一 (ds)
1977年録音

UVWA-1037

紙ジャケット仕様

豊住芳三郎 Percussion

メッセージ・トゥ・シカゴ

豊住芳三郎は1971年、単身シカゴのAACMに乗り込み現地ミュージシャンと活動をともし、ヨーロッパ経由で1974年に帰国。本作は、その年に行った郡山でのライブの実況録音。彼の地から持ち帰った熱い衝動を、見事に自身の音楽へと昇華した傑作。



1. ロスコーズ・チューン
2. マラカイス・チューン
3. ビー・ブルー・イン・ソロウ(苦悩の人々)

豊住芳三郎 (perc) 宇根晶二 (bs) 原 察 (p) 藤川義明 (as)
1974年録音

UVWA-1015

紙ジャケット仕様

前田憲男とプレイボーイズ、三遊亭円楽 Lounge

円楽のプレイボーイ講座12章

若き日の五代目・三遊亭円楽師匠によって12章に渡って語りかけられるプレイボーイになるための心構え12章。合間に流れるのは、前田憲男 / 沢田駿吾 / 日野元彦ら超一流のジャズプレイヤーが奏でるラウンジ・ジャズの調べ。



1. 第1章 女(サニー)
2. 第2章 キャンブル(タブー)
3. 第3章 酒(サマー・ワイン)
4. 第4章 ファッション(ブルー・ジンと虎ジャンパー)
5. 第5章 車(ムスタンク・サリー)
6. 第6章 セックス(モア)
7. 第7章 ダンス(ダンス天国)
8. 第8章 音楽(貴女と夜と音楽と)
9. 第9章 スポーツ(ジーン・クラウト)
10. 第10章 ビジネス(イエスタデイ)
11. 第11章 芸術(サウンド・オブ・サイレンス)
12. 第12章 エチケッティバ(パナマの娘)

三遊亭円楽(ナレーション) 前田憲男 (p) 沢田駿吾 (g) 村岡健 (ts)
伏見哲郎 (tp) 原田政長 (b) 日野元彦 (ds) 1969年

UVWA-1044

原信夫とシャープス・アンド・フラッツ Band

SOUL—モダンジャズ三人の会—

日本屈指の名作編曲家、三保敬太郎、前田憲男、山家清により結成された「モダンジャズ三人の会」が作編曲を担当し、原信夫とシャープス・アンド・フラッツが演奏した、日本ジャズ史に残る名盤。



1. ハッピー・ソウル
2. ブルー・ソウル
3. メジャー・ソウル
4. ロー・リンスに捧げる曲
5. ブルー・モンク
6. デービスに捧げる曲
7. クリフォードの思い出
8. モンクに捧げる曲
9. ストレート・ノー・チーター

福原彰 (tp) 渡辺貞夫 (as) 松本英彦 (ts) 稲垣次郎 (ts)
原田忠孝 (bs) 金井英人 (b) 滝本達郎 (b) 白木秀雄 (ds)
1960年作

UVWA-1036

期間限定価格盤 ¥1990+税

小田切一巳

Saxophone

突撃神風特攻隊

森山威男、古沢良治郎、植松孝夫などのグループで活動したテナー／ソプラノ・サクソフォーン奏者、小田切一巳。本作は、小田切が残した唯一のリーダー・アルバムである。凄まじいスピード感と鋭角なトーンを持って放たれるフレーズは、聴く者をえぐり、圧倒する。



1. ストライプ・スラックス
2. インビテーション
3. イントラビット・フォックス (Take 1)
4. イントラビット・フォックス (Take 2)
5. フェン・サニー・ゲッツ・ブルー

小田切一巳 (ss, ts) 山崎弘一 (b) 亀山賢一 (ds)
1976年録音

UVWA-1023

松風鉦一

Saxophone

グッド・ネイチャー

生活向上委員会や森山威男グループで活動する異能のサクソフォーン／フルート奏者、松風鉦一。3作目のリーダー・アルバムとなる本作でも、切れ味鋭く疾走する「Under Construction」など、独自の味わいを存分に発揮する。



1. ホワット・マサイズ…
シー・イズ・アウト・トゥ・ランチ
2. アンダー・コンストラクション
3. グッド・ネイチャー
4. イエロー・サンズ
5. ウォーム・バック
6. イージー・ゴーイング

松風鉦一 (as, ts, fl) 初山博 (vib) 望月英明 (b) 森山威男 (ds)
1975年録音

UVWA-1016

紙ジャケット仕様

沖至

Trumpet

しらすぎ

1974年の渡仏直前に行われたコンサートの実況録音。それまでの成果とこれからの覚悟が滲むサウンドは、いま聴いてなお鮮烈。沖のピークのひとつを捉えた作品である。



1. しらすぎ
2. ユードント・ノウ・ホワット・ラブ・イズ
〜オクトーバー・リヴォリューション

沖至 (tp, indian flute, perc) 宇梶昌二 (bs) 徳広 崇 (b)
中村達也 (perc) ジョー・水木 (perc)
1974年録音

UVWA-1007

紙ジャケット仕様

日野皓正

Trumpet

Aパート

日野皓正とレジー・ワークマンが邂逅したグループによる第2弾。ふたりの気鋭のミュージシャン、植松孝夫 (サクソ) と今村裕司 (パーカッション) を迎えることにより、サウンドはより重厚でスリリングなものとなった。



1. A パート
2. オード・トゥ・ワークマン
3. ビー・アンド・ノウ

日野皓正 (tp) レジー・ワークマン (b) 日野元彦 (ds) 市川秀男 (p, el-p)
杉本喜代志 (g)
1970年録音

UVWA-1040

紙ジャケット仕様

片岡輝彦

Trombone

ラブ・ウォーキング

宮間利之率いるニュー・ハードの一角として活躍したトロンボーン奏者、片岡輝彦が残した唯一のリーダー・アルバム。躍動する4ビート、艶やかなバラード、陰影の深いモード・ジャズと、重厚なサウンドを多彩に繰る快作だ。



1. ラヴ・ウォーキング
2. ユードント・ノウ・ホワット・ラブ・イズ
3. アイソレーション
4. エミリー
5. ホール・ウインド / つむじ風

片岡輝彦 (tb) 辛島文雄 (p) ジョージ大塚 (ds) 藤原清登 (b) 塩村修 (tb)
1977年録音

UVWA-1010

紙ジャケット仕様

森山威男

Drums

グリーン・リヴァー

和ジャズ最強ドラマーの一人、森山威男が1984年のドイツで大暴れ! ニュルンベルグで行われたジャズ祭に井上淑彦、榎本秀一、望月英明を従えハードコアなピアノレス・カルテットで出演した猛烈なライブ作品!



1. タケ
2. ナイト・ストーリー
3. グラデーション
4. グリーン・リヴァー
5. トーク
6. ノン・チェック
7. フィールズ

森山威男 (ds) 井上淑彦 (ts, ss)
榎本秀一 (ts, ss) 望月英明 (b)
1984年録音

Ultimate
HQ
REBALANCE CO.

UVWA-1004

紙ジャケット仕様

期間限定価格盤 ¥1990+税

世界中のジャズファンが今最も注目する偉大なる日本人ジャズ・アーカイブを
コンパイルした話題のコンピレーション・シリーズ第2弾。
ホワイノット、アケタズ・ディスク、トリオなど、
幻の名門インディペンデント・レーベル作品を収録。



選曲・解説:原田和典
UVWA-1048
期間限定価格¥1,200+税

シーナリィ・オブ・ ジャパニーズ・ジャズ2 SCENERY OF JAPANESE JAZZ 2

1. ピラニア / 辛島文雄『ピラニア』1976年
2. デッド・レター / 相澤徹カルテット『タチバナ+2』1975年
3. ドラゴン・ダンス / 寺下誠・ミーツ・ハロルド・ランド『トボロジー』1984年
4. イントラピット・フォックス:テイク1 / 小田切一巳トリオ『突撃神風特攻隊』1976年
5. カリファ / 明田川荘之
『アケタズ・エロチカル・ピアノ・ソロ & グロテスク・ピアノ・トリオ』1975年
6. ワルツ・フォー・ベイビー / 河野康弘『ローマ・イン・ザ・レイン』1984年
7. ストレイト・ノー・チェイサー / 丸山繁雄『YU YU』1987年
8. 7拍子 / 近藤等則『空中浮遊』1983年
9. メリーゴーラウンド / 山口真文『マブミ』1981年
10. ソウルト・マト / 宮坂高史カルテット『ソウルト・マト』1982年



NIPPON JAZZ SPIRITS

和ジャズ傑作選 2021

発売記念キャンペーン

キャンペーン期間 2021年1月19日(火)～2021年3月31日(水)
※特典なくなり次第終了

応募者全員にプレゼント



TRIO WHYNOT enja

3つのレーベルロゴから選べる
オフィシャルロゴデザイン・
キャンバストート

横40cm×縦33cm×奥行き15cm

※画像はイメージです。

店頭購入特典

カードサイズカレンダー(ランダム配布)



デザインは全20種類

キャンペーン参加店舗にて
対象商品1枚購入で
「特製カードサイズカレンダー」
をプレゼント!

- ハガキに応募券3枚を貼り、ご住所、お名前、年齢を記入の上、下記宛先までお送りください。お一人様何口でもご応募いただけます。
- ※ご記入いただきました個人情報は本キャンペーンのみに利用します。
- 応募締切: 2021年4月10日(土)当日消印有効。商品の発送は2021年5月中旬を予定しております
- 応募宛先: 〒150-0011 東京都渋谷区東 1-28-9 (株)ウルトラ・ヴァイヴ「NIPPON JAZZ SPIRITS - 和ジャズ傑作選 2021 係」

<http://www.ultra-vybe.co.jp/>

